

弱さ・痛み・苦しみを尊びます

理事長 櫻井 徳恵

ホームホスピスみぎわを開設し、気が付けばもう9年目の日々を歩んでいます。あつという間の日々でしたが、今日もあの頃と変わらない朝を迎えられていることが感謝でなりません。

先日お亡くなりになりました星野富弘さん(事故で手足の自由を失い、口に筆をくわえて詩画制作を行った作家)の詩画のひとつに「よろこびが集まったよりも」という作品があります。

よろこびが集まったよりも
悲しみが集まった方が
しあわせに近いような気がする
強いものが集まったよりも
弱いものが集まった方が
真実に近いような気がする
しあわせが集まったよりも
ふしあわせが集まった方が
愛に近いような気がする

星野さんの訃報とともに改めてこの詩を目にした時、10年前(2015.2.17)のNPO法人みぎわ創設時に、みぎわが大切にしていきたい思いを表した一文「弱さ・痛み・苦しみを尊びます。」を改めて思い起こしました。今もホームホスピスみぎわの毎日の営みの中、ご本人やご家族の「弱さ、痛み、苦しみに」伴走しつつ、そこを通してでなければ見えてこない景色に視線を移すとき、そこには確かに富弘さんの言われる「しあわせ、真実、愛」が見えています。

昨年度は12名の方に関らせていただき、そのうち5名の方のお看取りをさせていただきました。開設から9年目ともなると、以前にお看取りをさせていただいた方のご家族の入居もご相談いただく機会も増えてきており、大切な方を「もう一度みぎわに」と思って頂けるそのお気持ちが本当に嬉しく、私たちにとって何よりの励ましとなっております。新しい年度も、みぎわをどうぞよろしくお願ひ致します。

2023年度 法人活動報告

■ホームホスピスみぎわ

5名のお看取りをし、他の施設に移られた方は3名おられました。日々変わる体調の変化に合わせて、食事やひとつひとつのケアをその方の最善を考えながら、同時に大切な人を見送るご家族の支えとなれるよう、スタッフ一同全力で支援を続けています。



■啓発活動

取材・インタビュー依頼が衆議院議員、一般企業、大学ゼミ、高校などから9回ありました。

その他にホームページのリニューアル、講演活動4回、みぎわつうしん発行、他機関との連携・視察10回、他団体との情報交換、研修を20回以上行いました。



■養子縁組あっせん事業

お子さんの新規委託0件、特別養子縁組成立3件、実親相談32件中31件は、子どもの障がい相談理由でした。活動開始7年で養子を迎えた16家族同士の交流も広がりはじめています。子どもたちの笑顔と成長がみんなを幸せにしてくれています。

お知らせ

■ 養親説明会を開催します

「おうち」を必要としている子どもはたくさんいます。育ての親になって下さるご夫婦募集中です。

開催
予定

2024年 7月・9月
2025年 1月

詳細はホームページをご確認の上、お申込みください。



■ 2024年4月よりNPOみぎわのホームページが新しくなりました!

新ホームページ
QRコード

新ホームページURL

<https://npomigiwa.org/>



(紙媒体は旧URLのままのことがありますのでご注意ください。)

ホームページリニューアル、「みぎわつうしんvol.12」の作成をお願いしたのはMigiwa Design Office様。

まず名前が「ミギワ」という時点で一気に親近感を覚えましたが、更にお打合せを重ねる度に誠実で丁寧なお人柄が伝わってきました。そしてこちらの拙い説明の意図を汲み取り、それ以上のものを作って下さいました。ホームページに限らずパンフレットや名刺等のデザインもなっています。制作会社をお探しの方はどうぞ!

<https://migiwa-design-office.com/>

(Migiwa Design Office 公式ホームページURL)

■ スタッフ募集中!

ホームホスピス、養子縁組事業共に一緒に働いて下さる方を募集しています。ご興味のある方は是非お問い合わせ下さい。

